

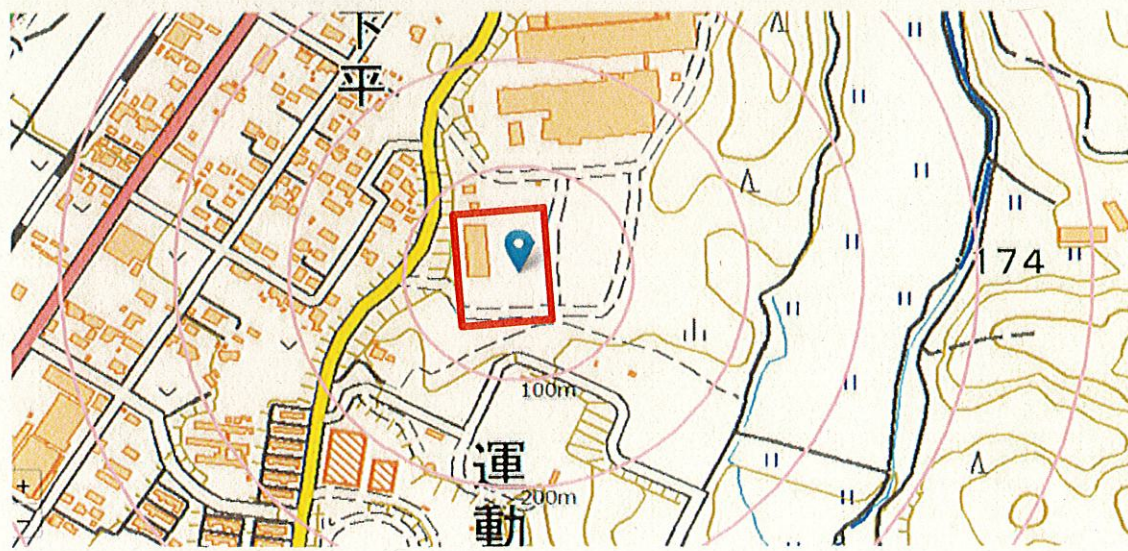
新登録遺跡記入カード		1 新発見	2 周知遺跡変更
ふりがな 遺跡名	うえん であ い せき 上 平 遺 跡	周知遺跡の場合 台帳番号	
所在地	都城市山之口町山之口3388-1		
立地	沖積地 (台地) 河岸段丘 河川敷 丘陵 その他( )		
種別	(散布地) 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 古墳 横穴墓 生産遺跡 その他の遺跡( )		
時代	旧石器 (縄文) 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他( )		
現況	(宅地) 水田 畑地 山林 道路 (荒蕪地) 原野 社寺 その他( )		
遺構	散礫		
遺物	縄文土器片、石鏃、剥片		
特記事項			
変更等の具体的理由	平成30年7~9月に実施した試掘調査において、散礫や縄文土器、石器を含む縄文時代早期に属する可能性が高い包含層が6,000mに及ぶ範囲で確認された。遺構・遺物の散布が確認された台地縁辺部を縄文時代の遺跡として新規登録する。名称については、小字名から「上平遺跡」とする。		

遺跡の範囲を示す地図(国土地理院25,000分の1地形図) コピーを貼り付けてください



※範囲が変更になった遺跡は旧範囲と新範囲がわかるように記入してください。

遺跡の範囲を示す地図(5,000分の1程度の地形図) コピーを貼り付けてください



※範囲が変更になった遺跡は旧範囲と新範囲がわかるように記入してください。